未来の博士ゼミ2025　開催報告

2025年10月22日（水）PhDリクルート室

真の強さを学ぶ。
新潟大學
NIIGATA UNIVERSITY

開催日：2025年10月22日（水）13:30~17:00
開催方法：対面）総合教育研究棟大会議室、 オンライン) Zoom配信＊メッセージトークのみ
参加者：37(31)名
［大学院生：25(20)名（DC：19(15)名、MC：6(0)名）
学部生：10(1)名、 教職員：2(0)名］
［対面：18(17)名、 オンライン：19(14)名］
※()内は新潟大学生の参加人数

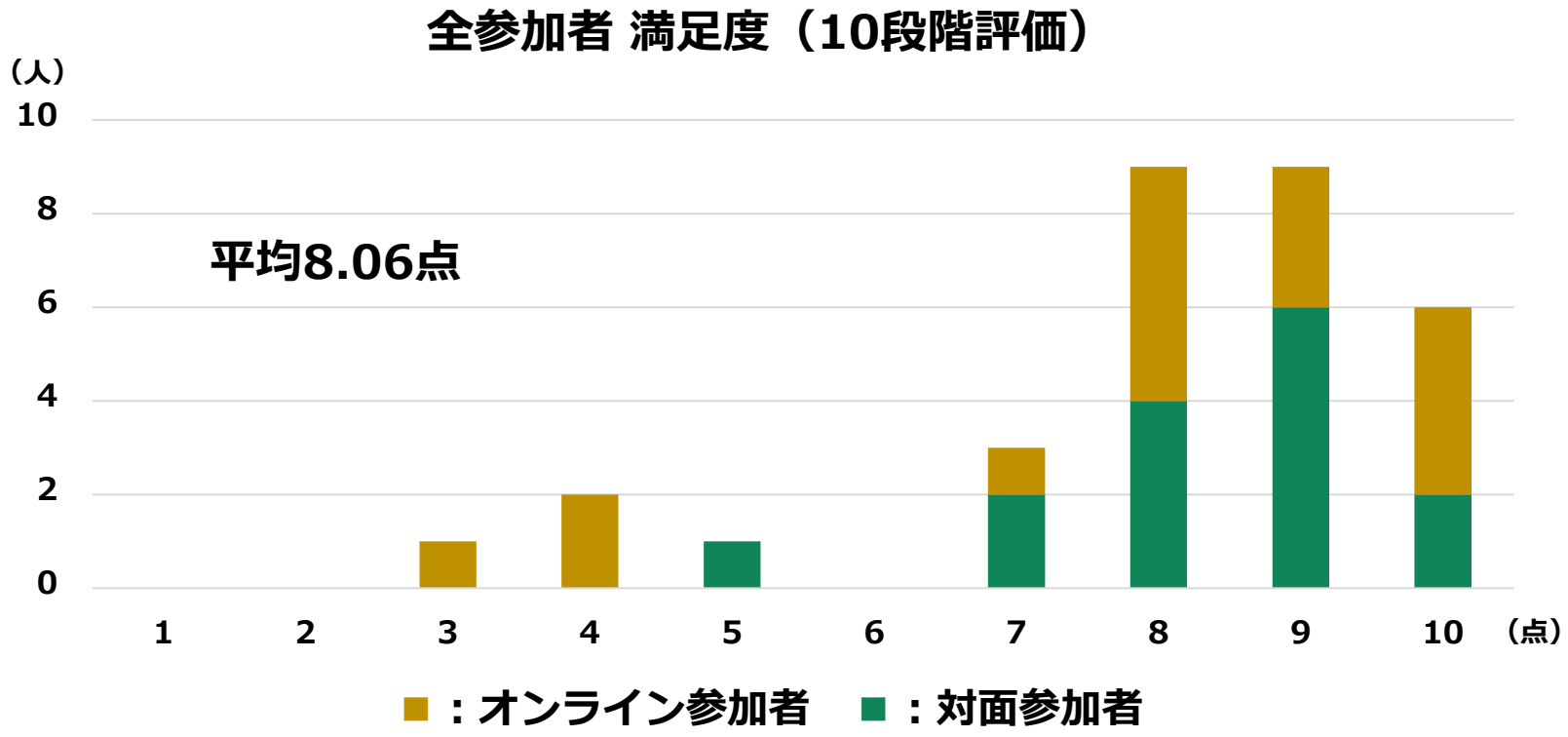
登壇者：
・尾山裕介氏（桐蔭横浜大学／博士［学術］）
・住吉谷瞭歩氏（一般財団法人 光科学イノベーションセンター／博士［工学］）
・谷口諒太郎氏（NTT株式会社／博士［工学］）
・中野泰河氏（ナプソン株式会社／博士［理学］）
・松木萌氏（富士通株式会社／博士［工学］）

主なプログラム内容：
13:40-14:40 登壇者によるメッセージトーク [企業就職 3名]
14:50-15:30 登壇者によるメッセージトーク [アカデミア就職 2名]
15:40-16:50 グループディスカッション

セミナーの様子：

1．本セミナーの満足度をお聞かせください。 アンケート結果（n＝31）

1:非常に不満　～　10:非常に満足



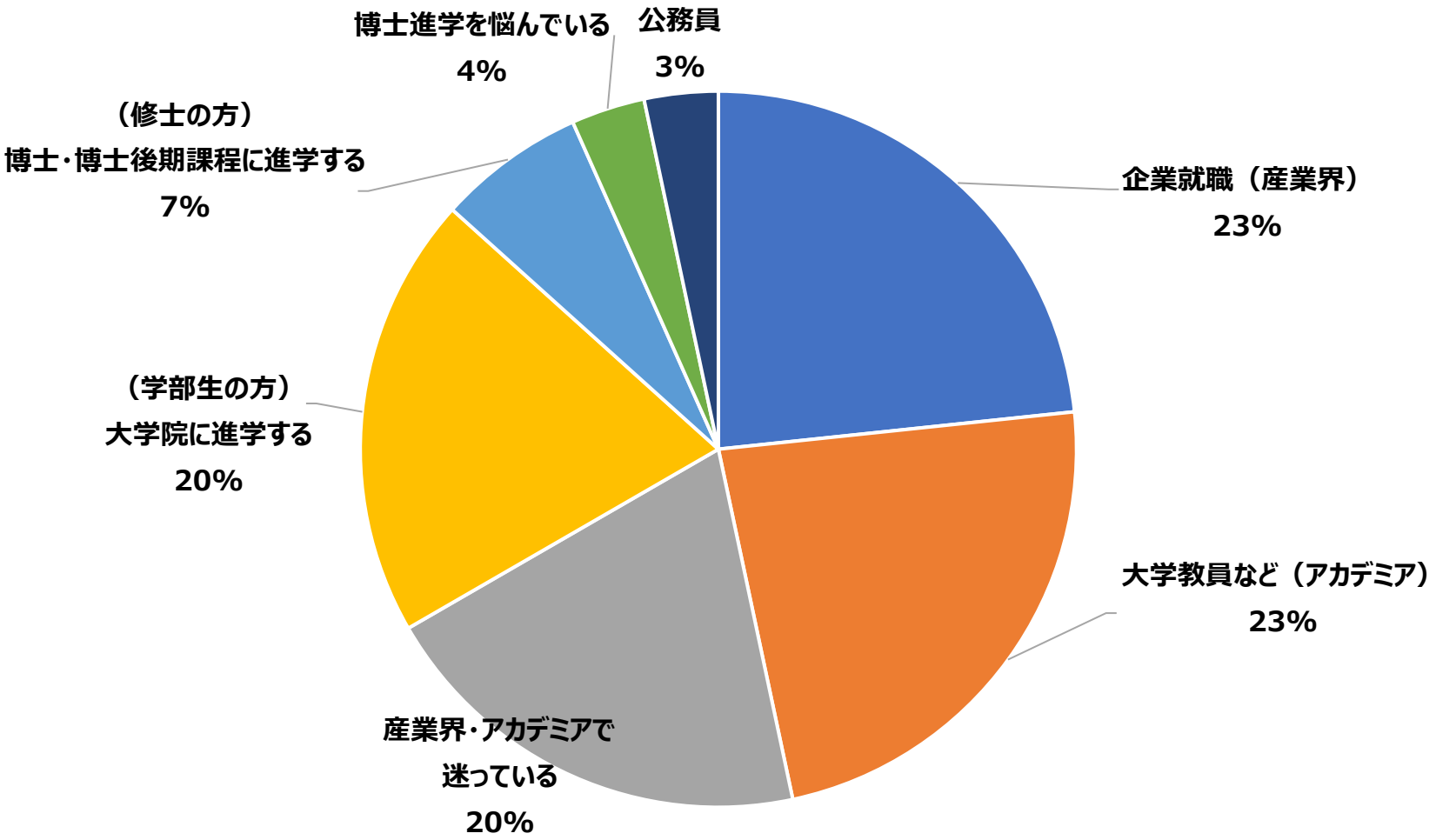
２．１のように回答した理由をお聞かせください。
また、本セミナーについての質問や感想をご記入ください。

- 博士課程修了後、社会人として働いている環境についてリアルな話を聞くことができ、自分の将来の構想を描く際の参考になったから。
- 企業とアカデミアで非常に悩んでいるため、両方の講演を聴くことができ、参考になった。
- キャリアについての多角的な意見をいただき、自分自身の自信を得ることができた。
- 博士以降の進路について見方が広がったから
- 今後のキャリアについてとてもためになるセミナーでした。
- 博士課程修了後にアカデミアと企業で活躍されている方の，それぞれのキャリア形成の流れや具体的な業務内容についてお話を聞くことができ，大変勉強になりました．今回，両分野の具体的な情報を得られたことで，今後の自身の進路，特に民間企業でもキャリアについて深く考えるうえで，非常に有益な情報を得ることができました.
- キャリア選択をどのように考えるかについて、経験をもとにしたお話しを聞けたことが大変参考になりました。
- It is well organized and produce many useful information for students.
- 昨年度とは違ったベクトルの話，特にワークライフバランスの話が深掘りされており，興味深かった.
- 諸先輩方の具体的な話が聞けてとても参考になった。

博士学生 **※一部抜粋**

- 産業界とアカデミズムそれぞれの博士人材が活躍している現状と話を聴くことができたからです。博士号というのは、研究をするための「免許」であり、最終的にはキャリアにおいて「自分がどうしたいか」という軸が大切であるということが分かったからです。
- 将来大学院に進学してその後のキャリアを形成するために、学部生の今できることが分かったので、今後の大学生活の目標が明確になったから。
- 色々な人のキャリアの話をきけてとても参考になった。工学部の方が多く、私も工学部なため実際自分がどういう道に進むかより具体的に考えることが出来た。このようなセミナーがまたあれば参加したい。
- 貴重なお話を聞けたことや、出会いがあったので良かったです。
- 何も準備していなかった自分にとっては全てが新鮮で今後の役に立てられるような話だった。
- 院生のお話を直に聴ける機会もめったにないうえ、学部生を歓迎してくださる雰囲気があり、グループセッションにおいては自分の本音で討論することができたため。
- 実際に博士課程を経験された方々の声を聞くことができ、将来の展望に役立った。
対面でも参加したかった。
- 博士号をとって身についたことなどを聞けて良かったと感じた。

博士学生以外 **※一部抜粋**

3. 在学中の方にお聞きします。就職はどのように考えていますか。

アンケート結果（n＝30）